

広報

# ひこね

2013  
3/1



## 特集

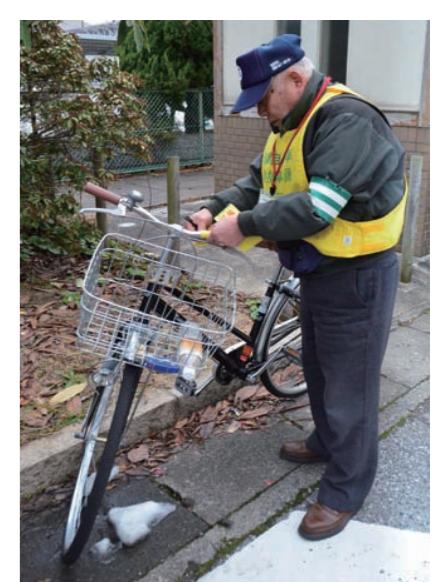
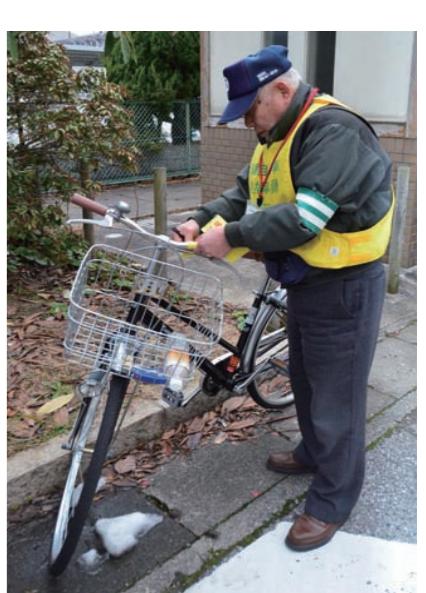
### 守りましょう 自転車のルール

- 湖東・湖北医療ネットが稼働します ···· 6
- 後期高齢者医療からのお知らせ  
肺炎球菌ワクチン予防接種費用の  
一部を助成します ···· 7
- 市役所本庁舎の耐震化整備事業 ···· 8
- 募集 彦根城博物館 支援スタッフ ···· 14
- 募集 彦根ユネスコ協会会員 ···· 16
- 3月は自殺対策強化月間です ···· 24



## 放置自転車ゼロを目指して

放置自転車をなくすために、平成22年度から「放置自転車啓発指導員」が、啓発や指導などを行っています。この取り組みによって、放置自転車に貼られる「警告札」数や、自転車を放置した人に対して直接指導をする件数が左表のように大きく減りました。



▲放置禁止区域内の自転車には警告札を貼って啓発しています

また、自転車等放置禁止区域内に放置された自転車の撤去も行っています。平成23年度から毎月の撤去回数を増やす積極的に放置自転車をなくすために取り組んでいます。撤去された自転車は、ひこね燃ばれず横の放置自転車保管所で一定期間保管したあと、引き取りがない場合は彦根市が処分しています。最近では、持ち主に引き取られることなく多くを処分しています。自転車を昔に比べて安く購入できるようになつたこともあり、使い捨ての感覚で利用している人が増えているものと考えられます。

撤去した自転車の中には、新しくまだじゅうぶん使つかない場所に自転車を止めたい気持ちも理解できますが、使い捨ての感覚で利用している人が増えているものと考えられます。

車は見苦しく、訪れる人にまちの印象を悪くします。中には点字ブロックを塞ぐ自転車もあり、障害のある人がぶつかることもあります。朝は忙いこともあって、駅やお店の入口にできるだけ近い場所に自転車を止めたい気持ちも理解できますが、どうか周囲の人や彦根のまちのことを考えて、自転車は決められた場所に止めてほしいと思います。

確かに、昔に比べると、自転車に対するマナーが皆さんに浸透してきたと感じています。しかし、いまだにルールを守れない人が多いことは本当に残念です。マナーを守らない人が少しでも減つていいくように、これからも粘り強く取り組みを続けていきます。

私たち、観光地でもある彦根のまちがきれいになつて、市民の皆さんや観光で訪れる人たちに喜んでもらいたいとがんばってきました。

## 守ろう！自転車のルール②

危険な運転はやめましょう

自転車に乗るときには、自動車のルールに加えて、自転車特有のルールも守らなければなりません。しかし、市内でも自転車のルールを無視した危険な利用者が多く見られます。被害者にも加害者にもならないため、自転車安全利用五則をきちんと守りましょう。

### 自転車安全利用五則

- ①自転車は車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先、車道寄りを通行
- ④交通ルールを守る

#### 禁止されていること

二人乗り、携帯電話を使いながらの運転、イヤホンで音楽などを聞きながらの運転、傘さし運転、2台以上が横に並んでの運転、飲酒運転、夕方以降の無灯火運転など

- ⑤子どもはヘルメットを着用

安全のために、大人もつけましょう。



▲自転車も標識のルールを守りましょう

## 安全確認はあなた自身で

道路の状況は、常に変わります。さつきは来なくてても、今、あなたが通ろうとする瞬間に、車が来るかもしれません。「来ないだろ？」ではなくて、常に「右や左から車や人が来るかもしれない」と考へて、道路や交差点を渡るときは、一旦止まって必ず確認をしましょう。

安全確認は、他人に任せせず、あなた自身で確実にします。あなた自身で確実にします。

### 自転車事故の悲劇 ～損害賠償が5,000万円～

判決（横浜地方裁判所 平成17年11月25日）  
高校生が夜間、携帯電話を操作しながら無灯火で走行中、前を歩いていた女性と衝突。女性には、歩行が困難になるほどの障害が残った。高校生は損害賠償として、5,000万円の支払いを命じられた。

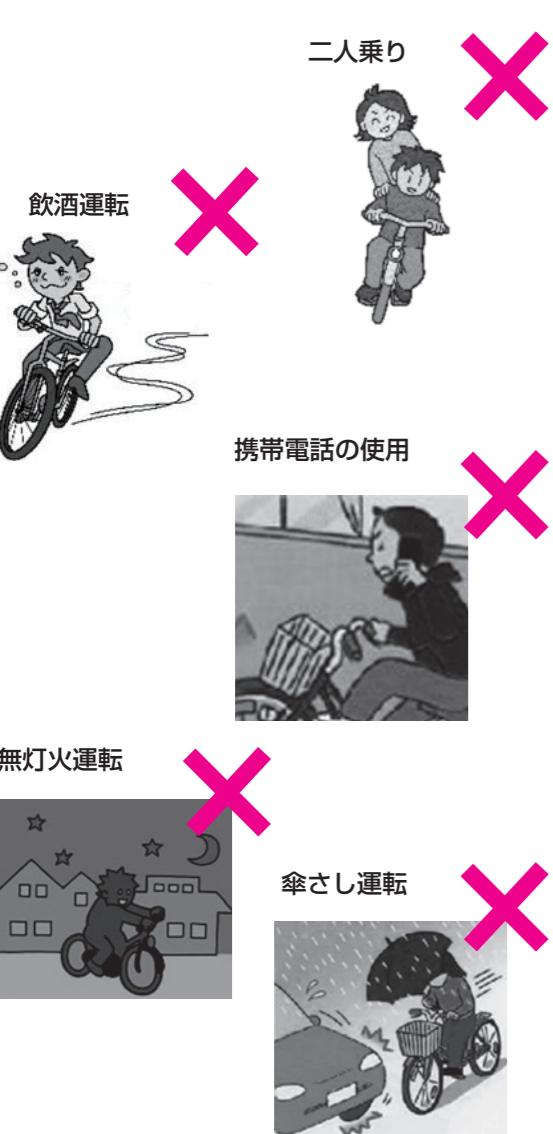
自転車を運転しているのがたとえ子どもや学生でも、事故を起こして加害者になれば、自動車と同じように損害賠償などの責任が問われます。

自転車の利用者が加害者となる重傷事故や死亡事故が滋賀県内でも発生していますので、交通ルールを守り安全運転を心がけましょう。

また、万が一の事故に備え、損害賠償保険の加入も検討しましょう。

## 彦根の玄関をきれいに

放置自転車啓発指導員 北川 正治さん(77)



## 湖東・湖北医療ネットが稼働します

市健康推進課

4月から、彦根市立病院・市立長浜病院・長浜赤十字病院に入院・外来受診した患者さんの診療に関する情報(※)を医療機関で共有できる医療連携ネットワーク(湖東・湖北医療ネット)が稼働します。



共有先である湖東・湖北地域内に参加する病院や診療所は、この診療情報を利用して、これまでより安心・安全かつ適切な医療を提供することができます。

このネットワークは、患者情報が外部に漏れないよう暗号化して厳格に情報を保護する仕組みを構築していますので、安心して利用することができます。

また、診療情報は、事前に同意いただいた患者さん情報に限りで利用します。詳しくは、湖東・湖北医療

問い合わせ先 市健康推進課  
☎ 24-0816番、FAX 24-5870番

## 制定しました 空き家の所有者などに適正管理を促す条例



問い合わせ先 市建築指導課  
☎ 30-6125番、FAX 24-8517番

## 制定しました 空き家の所有者などに適正管理を促す条例

ネット整備運営事務局(滋賀県長浜保健所内)☎ 0749-6660番)にお問い合わせください。

※血液検査結果、CT(コンピューター断層撮影)やエックス線写真、薬の処方内容など

く見られるようになりました。そこで、彦根市では、このような空き家などの問題を解消するため、所有者などに対し、適正な管理を求める助言、指導、勧告、命令を規定しました。

さらに、命令に従わない場合は所有者の名前や住所などを公表するなど、所有者などに対して適正な管理を強く促すこととしました。

この条例は、4月1日(月)から施行します。

この条例は、4月1日(月)から施行します。

すでに、命令に従わない場合に従事するなど、所有者などを公表するなど、所有者などをに対して適正な管理を強く促すこととしました。

▼予防接種を実施していない医療機関もありますので、事前にご確認ください。

▼この予防接種は、あくまで接種を希望する人に行います。

注意事項

保険証の更新について

問い合わせ先 市保険年金課  
☎ 4月1日(月)からお使いいたいだく保険証は、3月中旬に送り

就職して、勤務先で健康保

国民健康保険の加入者が就職した場合の手続き

問い合わせ先 市保険年金課  
☎ 4月1日(月)からお使いいたいだく保険証は、3月中旬に送り



おわびと訂正  
広報ひこね2月15日号の8ページにある「権利擁護・虐待予防講演会」の「高齢者・障害者暮らしについて無料相談」の終了時間が「17:30まで」とあるのは「17:00まで」の誤りでした。おわびして訂正します。

市・県民税について 国税課市民税係☎ 6140番、FAX 22-1390番

## 配布します 平成25年度ごみ等収集



問い合わせ先 市清掃センター  
タード 22-2734番、FAX 24-7787番







# 話題のひろば



「福豆をどうぞ」「彦根城で節分福豆を配布」

2月3日、彦根城天守前（金龜町）で、管理事務所の職員が福豆を配りました。先着100人に「福」を配るこの催しは、平成20年から始まり、今回で6回目になります。

豆が入っている小袋には、ひこにゃんのイラストと「国宝・彦根城」という文字が赤色でスタンプされており、大豆が約20～30粒入っています。

愛知県から日帰りで彦根に来た家族は、「もらえてラッキーです。粹な催しですね」と笑顔でした。



## 伝統音楽の優雅さを味わう 城陽小で雅楽の演奏体験

2月5日、城陽小学校（甘畠町）で、児童に日本の伝統文化に関心を持つてもらうと、雅楽の体験学習が行われました。指導に訪れたのは、伝統の装束に身を包んだ滋賀雅楽会のメンバー13人。「鳳笙」、「筆篥」、「龍笛」などの8種類の楽器の説明をしたり、実際に演奏をしたりしました。その後、児童はメンバーに演奏の仕方を教わり、慣れない手つきながらも、美しい音色を奏でていきました。

正しい利用方法を学ぶ  
ケータイ安全教室

2月7日、高宮小学校（高宮町）で、5・6年生を対象に、携帯電話やインターネットの正しい利用方法について学ぶ「ケータイ安全教室」が開かれました。

「情報端末の便利さと背中合わせの危険性に気づいてほしい」との趣旨で行われ、外部講師が携帯電話の機能、マナーとルール、トラブルの事例などを説明しました。身近なところに潜む危険を紹介する動画の画面を、多くの児童が興味深そうに見入っていました。



## バレンタインのプレゼントに ひこにゃん大喜び

今年もひこにゃんにバレンタインの贈り物がたくさん届きました。31都道府県、さらにはドイツからも含めて合計228個のプレゼントが送られてきました。（2月14日現在）。プレゼントは、魚の形をしたチョコレートや、ひこにゃんを油絵で描いた似顔絵など工夫をこらしたもののがいっぱい。プレゼントの半数以上がメッセージ付きで「チョコ食べてね」「〇〇（地域名）にも会いに来てね」など、温かいコメントも一緒に寄せられました。愛情が込められたプレゼントの山を前に、ひこにゃんは大喜びでした。



## 体も心もホカホカに ウインター・レクリエーション

1月20日、岡荒神山自然の家（日夏町）で、大人を対象に仲間づくりを目的にした「ウインター・レクリエーション」が行われました。

参加者は、まずグループに分かれて、室内でレクリエーションをして楽しみ、親交を深めました。午後からは、火おこしや丸太切りなどにグループみんなで協力しながら挑戦しました。

この日は寒さが厳しい日でしたが、ゲームなどをしてすっかり打ち解けて笑顔があふれている参加者は、体も心もホカホカに温かくなっていたようでした。



## 「バナナで釘が打てる」 子ども科学教室

1月27日、実験や科学の楽しさを体験する「子ども科学教室」が大学サテライト・プラザ（アル・プラザ彦根 大東町）で行われました。この催しは「湖東定住自立圏彦根市サイエンスプロジェクト推進事業」の一環で、彦根市、愛荘町、豊郷町の小学4年生～中学3年生が参加しました。

「超低温・超伝導」というテーマで、液体窒素を使った実験などをしました。液体窒素が入った容器に、バラやバナナを入れると、一瞬で凍りました。冷凍バナナで釘打ち体験をした児童は「実験は楽しいので大好きです」と笑顔を見せしていました。



## 正しい理解と知識を深める ハンセン病についての講演会

1月28日、城南小学校（西今町）で、ハンセン病に関する正しい理解と知識を深めることを目的にした講演会があり、同校の教職員ら約50人が参加しました。

講演会では、国立療養所大島青松園（香川県）入所者自治会の森和男さんが、小学生のときに発症したことや、療養所の様子などを話しました。

森さんは「子どもにもハンセン病などの差別の問題について授業で教えていただき、啓発に取り組んでもらえたらありがとうございます」と話していました。



## ユネスコ世界寺子屋運動 教育支援のための募金

2月1日、ビバシティ彦根（ケ鼻町）で、「ユネスコ世界寺子屋運動」の一環として募金活動が行われました。ユネスコ世界寺子屋運動は、紛争や貧困のために教育を受けられないまま大人になった人や、学校を途中退学せざるをえなかつた子どもに、読み書きや計算などを学ぶ機会を支援する活動です。この日は、彦根ユネスコ協会の会員29人が買い物客らに呼びかけ、約4万5千円の募金が集まりました。集まった募金は、カンボジア・アフガニスタン・ネパール・ラオスでの教育支援に活用されます。





※特に記載のないときは無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
~豊かな郷で心と体の健康を~「認知症のきざしに気づく」	3月9日(土) 14:00~15:30	豊郷病院 内科外科待ち合いスペース (犬上郡豊郷町) ☎0749-35-3001	認知症の治療・介護に際して、早期に気づくことで介護を樂にする可能性があります。認知症かもしないという本人の自覚や周囲の注意点を整理していきます。 講師:成田実さん(認知症疾患医療センター長)
家族のつどい「ほっこり」	3月12日(火) 13:30~15:30	福祉保健センター2階 第1集団指導室	認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 ☎介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
家族のつどい「ほっこり・らぶ」			若年性認知症の家族を抱える介護者が、悩み相談や情報交換を行います。気軽にご参加ください。 ☎介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
ひこね市民活動センター情報交換会	3月15日(金) ①18:00~19:00 ②19:00~21:00	ひこね市民活動センター (金龜町) ☎24-4461	①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 費用:300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
平成24年度福祉用具展示相談会 inひこね	3月16日(土) 10:00~16:00	ビバシティ彦根センター・プラザ、センター・モール (竹ヶ鼻町)	福祉用具に関わる専門の人々に、福祉用具の選び方や正しい知識を聞くことができます。福祉用具の体験もできます。 滋賀県社会福祉協議会 滋賀県福祉用具センター(担当 清谷さん) ☎077-567-3907、FAX077-567-3967
しが地域支え合いフォーラム	3月16日(土) 13:30~15:45	草津市立市民交流プラザ 大會議室 (草津市野路一丁目)	講演:「死なせたらアカン!命の灯台・東尋坊からのメッセージ」茂幸雄(しげ・ゆきお)さん(「自殺のない社会づくりネットワーク・ささえあい」代表) トークディスカッション:「地域における支援活動の現場から」申込:3月8日(金)までに、名前、電話番号を書いてFAXで申し込んでください。 滋賀県社会福祉協議会 地域福祉部☎077-567-3924、FAX077-567-5160
彦根朝市	3月17日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	販売品:新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者:彦根朝市組合 ☎農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
市民公開講座 ~歯周病と糖尿病その密接な関係~	3月17日(日) 13:30~16:00 (開場13:00~)	ひこね燐ばれす多目的ホール (小泉町)	講演:「見直そう糖尿病の生活習慣」~食事、運動、喫煙そして「歯周病」~矢野秀樹(彦根市立病院副院長、糖尿病専門医) 講演:「糖尿病とお口の病気のお話」~歯周病はお口の生活習慣病~山田剛也(彦根市立病院歯科口腔外科部長、彦根歯科医師会会員) 彦根歯科医師会(担当:堀口さん)☎28-4182
スカーレット・ウインド・オーケストラ 第5回「朱音祭」	3月17日(日) 14:00~ (開場13:20~)	ひこね市文化プラザ グランドホール (野瀬町)	第1部:シンフォニックスステージ 第2部:ポップステージ「スカーレット・エア・ラインで巡るポップ世界旅行」 第3部:交響組曲「彦根」春・夏・秋・冬 スカーレット・ウインド・オーケストラ(担当:太田さん) ☎090-4301-7538
ひこねエコマーケット 「夢畑」 ~いらないものをいる人へ~	3月17日(日) 10:00~14:00	大手前公園 (金龜町)	リサイクル品、手作りの作品などの市(いち)から、掘り出し物を見つけてください。 リサイクルステーション(銀座町)☎・FAX26-4810 (問い合わせ時間は10:00~16:00 木・日曜日、祝日は休み)
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	3月21日(木) 13:30~15:00	集合場所: 南地区公民館 (甘呂町)	春と一緒に探しに行きませんか。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870
パネルシアター	3月23日(土) 14:00~	ふれあいの館 (八坂町) ☎・FAX25-4452	パネルシアターを楽しく鑑賞します。 対象:幼児~小学生(幼児は保護者同伴)
平成の芝居小屋「長栄座」 事業~陽春公演~伝統と創造シリーズⅢ 「変わりゆくもの変わらざるもの」	3月24日(日) 14:00~16:00 (開場13:30~)	滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール内 特設舞台「長栄座」 (米原市下多良二丁目) ☎0749-52-5111	第1部「舞踊三題」、第2部「人間国宝至極の技」 出演:人間国宝 山本邦山、人間国宝 常磐津一巴太夫 ほか 入場料:升セット(定員4人):14,000円 升巴拉・椅子席・桟敷席・車イス席:一般4,000円、学生2,000円
切り絵作家・奥居匡(ただし)さん 切り絵教室	3月24日(日) 14:00~16:00	ひこね市文化プラザ 視聴覚室 (野瀬町)	対象:小学生以上(低学年は保護者同伴) 定員:30人(先着順) 持ち物:カッター、のり 申込:電話か、市立図書館の窓口で申し込んでください。 (受付は3月5日㈭10:00~) 市立図書館☎22-0649、FAX26-0300
連続講座 わらべうたで遊ぼう!	3月27日(木)・29日(金) 10:00~10:45	市立図書館	対象:3~6歳の子どもと保護者 定員:20組(先着順) 申込:電話か、市立図書館の窓口で申し込んでください。 (受付は3月12日㈭10:00~)



▲彦根城の内堀沿いの桜の根元に肥料を与えるボランティアの皆さん(昨年の様子)

内容彦根城の内堀沿いにある桜の樹勢回復と景観保持のために実施する施肥作業をしていただけるボランティアを募集します。  
日(日)午前9時30分~(2時間程度)  
所彦根城大手前第2保存用地(滋賀大学テニスコート横・金龜町)  
金員50人  
問い合わせ番号5833番、FAX26-5842番  
問い合わせ先彦根城管理事務所(☎22-5833番)にお問い合わせください。

内容世界平和に貢献できるユネスコ精神の実現に向け、彦根ユネスコ協会の会員になって活動しませんか。国際遺産の価値ある文化遺産をはじめ、教育、科学、文化などの価値ある文化遺産の保護をはじめ、運動を通じて世界平和と人類の活動を促進に取り組んでいます。  
活動内容世界寺子屋運動の募金活動、彦根城の世界遺産に向けた取り組み、平和を守る運動などをています。  
会員額、学生会員額、個人会員額(年)3千円(年)1万円(1口・年)

## 桜の施肥作業するため

## 彦根ユネスコ協会会員

## 太極拳をしませんか

内容心と身体の両方を癒やす  
申込・問い合わせ先彦根ユネスコ協会事務局(教育委員会生涯学習課内)  
会員登録料4番、FAX23-9190番、Eメールmx.hikone.ed.jp  
会員登録料4番、FAX23-9190番、Eメールhikoneunesco@mx.hikone.ed.jp  
は随時受け付けています。電話か、入会申込書に必要事項を書いてFAX、Eメールで申し込みください。入会申込書は彦根市ホームページからダウンロードできます。

時時(雨天中止)週土曜日午前7時~同40分毎日  
先合があります。講師北川はつ江さん  
藤棚周辺(金龜町)  
講師(社日本武術太極拳連盟公認A級指導員・彦根市武術太極拳連盟)  
参加費無料  
21-3923番※当日直  
接お越しください。

内容DVDを教材とした講習、消費生活相談員の話、質疑応答  
対象自治会、老人会など  
時間約1時間(9:00~16:00の間)  
※時間は調整できます。  
場所公民館など、希望の場所に出張します。  
問い合わせ先生活環境課☎30-6116、FAX27-0395

## 詐欺や悪徳商法にひつかからない講座



ガスを安全にご利用いただくために ウィズガス  
屋外に設置されているガス機器は困  
まないでください。  
屋外設置用の機器は、波板やシートなど、絶対に閉まないでください。機器を囲むことで新鮮な空気が不足し、ガスの不完全燃焼から一酸化炭素発生の原因となります。中毒症状や、死亡事故に至る恐れがございます。

Design Your Energy / 新春明けましておめでたございます  
お客様センター 99大阪ガス ☎0120-8-94817

相続 無料相談会  
3月21日木曜日 午後1時から開催  
要予約 お電話下さい  
担当税理士 大辻正樹・田井尊之  
TKC全国会 大辻税理士法人  
第二事業部 資産税課  
【彦根事務所】滋賀県彦根市平田町410-6  
TEL 0749-23-6432(直通)  
【草津事務所】滋賀県東近江市北中小路5-2 YSKビル3F TEL 077-554-7595  
http://www.ootuji-souzoku-support.com







# 健康だより

■ 健康推進課(平田町・福祉保健センター)  
☎24-0816、FAX24-5870

藤本  
莉愛  
ちゃん  
(平田町)藤田  
将羽真  
ちゃん  
(野田山町)伊藤  
浩亮  
ちゃん  
(里根町)ひこね元気計画21  
マスコットキャラクター  
“コンキー君”

## らくらく禁煙相談

日時 4月10日㈬  
9:00~、10:00~、  
11:00~  
場所 福祉保健センター1階  
定員 3人(予約制)  
内容 ●たばこの依存度が  
分かる検査  
▶肺の汚れ度チェック  
(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)  
▶たばこの依存度チェック  
(尿中ニコチン濃度検査)  
●たばこのやめ方について  
のアドバイス



## すくすく相談

### 変更します 「すくすく相談」の名称・内容

「すくすく相談」は、4月1日(月)から「乳幼児個別相談」に名称を変更し、個別相談に重点をおいた内容に変更します。

詳しくは、3月15日号に掲載する予定です。



## B C G 予防接種

現在、福祉保健センターで集団接種を行っているB C Gの予防接種は、4月1日(月)から医療機関で受ける個別予防接種に変わります。

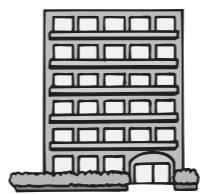
接種を受けることができる医療機関は、広報ひこね3月15日号に掲載する予定です。

また、B C Gの対象年齢も、4月1日(月)から下表のとおり、変更になります。

日曜日、祝日の急病のとき、まずはお越しください。  
時間 午前10時~午後7時(受付は午後6時30分まで)  
場所 福祉保健センター1階  
問い合わせ先 疗所 ☎22-11119番  
彦根休日急病診



## 急病のときは休日急病診療所へ



アパートなどを借りる場合は賃貸契約をしています。この契約書の中には、「明け渡し時の原状回復」についての条項があります。「原状回復」とは、明け渡し時に借りた部屋を契約前の状態に戻す義務のことです。

しかし、入居したときと同じ状態に戻すことではあります。時間の経過や通常の使用による汚れなどは、そのまま引き渡せばよいと考えられています。

事例の場合、例えば冷蔵庫などの後部の壁面の黒ずみであれば、通常の使用による汚れものと考えられています。

しかし、タバコなどのヤニや臭いが付着している場合は、通常の使用による汚損を超えるものと判断される場合が多いと考えられています。

賃貸契約を交わすときに契約書をよく読み、分からぬときは納得がいくまで説明を受けましょう。トラブルを防ぐためには、入居前の確認が一番大切です。入居前には、床やクローカーを撮影しておきことをお勧めします。

斯などの現状を確認して写真を撮っておくことで、それを基に明け渡し時に事業者と話をすることができます。明け渡しの点検時には、契約書を基に事業者と原状回復が必要な場所の確認をしましょう。立ち会つてもうえなければ、写真を撮つておくことをお勧めします。

国土交通省が、民間住宅に関する「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」を公表していますので、ご活用ください。

分からぬときは、消費生活相談窓口にお問い合わせください。

『原状回復をめぐる  
トラブルとガイドライン』再改訂版  
<http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/torikumi/honbun2.pdf>

息子が大学を卒業するため、4年間住んでいたアパートを退去することになった。過去時のチェックに立ち会った事業者から、「壁のクロスの汚れについて修繕が必要」と言わされた。「必要な費用は敷金から差し引く」と言わされたが、「敷金では足りない」と追加の請求書が届いた。支払わないといけないのだろうか。

市内で最近起きた相談事例の情報を伝えします。

## アパートなどへの入居前に、現状確認をしましよう

第50回

アパートなどを借りる場合は賃貸契約をしています。この契約書の中には、「明け渡し時の原状回復」についての条項があります。「原状回復」とは、明け渡し時に借りた部屋を契約前の状態に戻す義務のことです。

同じ状態に戻すことではあります。時間の経過や通常の使用による汚れなどは、そのまま引き渡せばよいと考えられています。

事例の場合、例えば冷蔵庫などの現状を確認して写真を撮っておくことで、それを基に明け渡し時に事業者と話をすることができます。明け渡しの点検時には、契約書を基に事業者と原状回復が必要な場所の確認をしましょう。立ち会つてもうえなければ、写真を撮つておくことをお勧めします。



彦根市消費生活相談窓口 ☎30-6144番  
(午前9時~正午、午後1時~同4時15分)  
消費者ホットライン ☎0570-064-370番  
(午前9時~午後4時)  
警察 (警察相談専用電話) ☎#0110番



リフォームの知っておきたい予備知識  
無料  
市民講座 塗り替えセミナー

開催日：3月23日(土)、30日(土)  
開演時刻：午前10時~12時(受付：9時30分)  
開催場所：ひこね市文化プラザ

主催：一般社団法人市民講座運営委員会

協賛：プロタイムズ彦根店

有限会社彦根塗装

予約要 www.hikone-p.co.jp

建物の劣化の特性  
施工品質のチェック  
施工業者の選び方  
トラブル発生の原因

アットホームな事務所です。お気軽にご相談ください。  
遺産相続  
遺産分割協議書作成、遺言書作成、相続登記、相続放棄など  
成年後見  
判断能力が衰えた方の財産管理、成年後見、任意後見など  
借金問題  
自己破産、個人再生、任意整理、過払い訴訟など  
ライフプランニング  
住宅ローン相談、生命保険の見直し、不動産運用、相続対策など

司法書士・ファイナンシャルプランナー事務所  
おうみ アットホーム 事務所  
代表司法書士・FP 松田勇夫  
☎0120-630-649 ☎0749-21-4388  
〒522-0074 滋賀県彦根市大東町2番39号 MSビル4F  
おうみ@法務 検索

**借金** クレジット・サラ金・過払請求のお悩み解決します  
こんなことで悩んでいませんか?  
・誰にも相談できず夜も眠れない  
・借金が不安で仕事も手につかない  
・返しても返しても少しも借金が減らない  
・完済しているものもあるんだけど  
・借金を整理しても一度出直したい  
相談無料 秘密厳守 分割払可能

あい湖司法書士事務所 司法書士/  
TEL 0120-001-694 勇気を出してご相談ください!  
TEL 077-527-0023 大津市京町3丁目3-1 A&M・OTSUビル2F(京町3丁目交差点角 JR大津駅徒歩3分)

2013春 幼児リトミック♪  
無料体験レッスン受付中!  
当日入学特典  
入学金 40%OFF  
3月12(火)・19(火) 10:00~  
3月12(火)・19(火) 11:00~  
3月12(火) 15:00~  
1歳児 クーチャンランド (対象)H23.4.2~H24.4.1生  
2歳児 くるくるクラブ (対象)H22.4.2~H23.4.1生  
3歳児 ピコルわーるど (対象)H21.4.2~H22.4.1生  
お問い合わせ お申し込み (彦根市役所ななめ前)彦根市佐和町7-12  
カワイ音楽教室 彦根事務所 受付時間:火曜日~土曜日 AM10:00~PM4:00  
e-mail:hikone@music.kawai.co.jp

問い合わせ先 団障害福祉課 ☎ 27-9981番、FAX26-1767

自殺の問題には、経済や生活の問題、健康の問題、家族の問題などいろいろですが、誰かが気づいて話を聞き、適切な相談窓口につながれば、多くの自殺は防ぐことができます。



### 自殺対策の講演会

#### 「話を聞くってどんなこと～大切なのちを守るために～」

「生きるのがつらい」と相談を受けたら、そのときあなたはどうしますか。誰もが自殺に追い込まれないために、悩みを持っている人に気づいたら、あなたができるを考えましょう。

**講師** 原田小夜さん  
(聖泉大学看護学部准教授)  
**日時** 3月23日(土)  
13:30~15:30  
**場所** ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)  
ビバシティホール  
**申込** 不要  
**費用** 無料  
**問い合わせ先** 団障害福祉課  
☎ 27-9981、FAX26-1767

彦根仏壇の伝統にふれる  
金箔押し体験

彦根仏壇の伝統工芸士4人が講師となり、仏壇の製作や金箔押しの仕方を説明したあと、生徒に指導しました。金箔はとても軽いため、生徒は金箔を筆で押しながら慎重に貼り付けていました。銅で作られた亀の型に金箔を貼り付けた生徒は「貴重な体験ができてよかったです」と喜んでいました。

内閣府の意識調査では、国民の約20人に1人が「最近1年以内に自殺を考えたことがある」と回答しています。彦根市でも毎年20人前後が自殺しており、その防止対策に努めています。

### あなたの命を救いたい

#### 「いのちと暮らしの相談ナビ」

<http://lifelink-db.org/>

さまざまな悩みを抱え、一人で苦しみつづけ、生きる道を見失いかけているあなた、「いのちと暮らしの相談ナビ」サイトに、アクセスしてください。

携帯電話やスマートフォン、パソコンから、24時間いつでも、生きるための支援策や窓口(彦根市の窓口も含みます)が簡単に検索できます。

▶ 「いのちと暮らしの相談ナビ」サイトのQRコード



### 人口と世帯数

平成25年2月1日現在

人 口	112,636人	(- 32)
男	55,605人	(- 35)
女	57,031人	(+ 3)
世帯数	44,565世帯	(+ 23)

( ) 内は前月との比較